



「トキの絶滅危険度引き下げ」についての市長コメント

このたび、トキの環境省レッドリストカテゴリーが「絶滅危惧IA類」から「絶滅危惧IB類」へと見直されたことは、長年にわたり保護・増殖に尽力されてこられた関係者の皆さまや、農業者をはじめとする地域の皆さまの取組の成果であり、大変うれしく思います。

野生絶滅した大型鳥類であるトキが平成 20 年の放鳥後、約 17 年で「絶滅危惧IA類」を経て、「絶滅危惧IB類」と評価されたことは、世界でも稀なケースであると思います。

今後も、佐渡の自然環境を積極的に再生させる、トキを象徴としたネイチャーポジティブの取組を進め、国内のモデルとなるような生物多様性が育まれる社会を目指していきたいと考えています。

また、今年からは本州での放鳥も始まり、人と自然との共生に向けた環境への意識や取組をさらに深めていくことで、生息域の拡大と野生個体群の定着につながることを期待しています。

令和8年3月 17 日

佐渡市長 渡辺 竜五



本件についての問い合わせ先
佐渡市役所 農林水産部農業政策課
トキ・里山振興係 担当:山本
電話(直通)0259-63-5117

